

外国籍等の児童・生徒のための

日本語支援サポーター養成講座



国分寺市国際協会では、市と連携して外国にルーツのある子どもたちのサポート活動をしています。日本語が不十分で授業が分からない、友だちと思うようにコミュニケーションが取れない、おしゃべりをしたいけれど日本語でうまく伝えられるか心配、などの悩みを抱える外国ルーツの子どもたちの力になりませんか。

本講座では、日本で生活する外国ルーツの子どもたちに、日本語や学習のサポートをする際に必要な基本的な知識を学びます。皆さま、ぜひご参加ください。

※裏面に講座内容や講師紹介もあります

日時 2022年2月5日（土）・18日（金）＜全2回＞
午後1時30分～4時30分

会場 ひかりプラザ（国分寺市光町1-46-8 ※国立駅北口徒歩約5分）

講師 南浦 涼介さん（東京学芸大学准教授）
岩崎 裕子さん（行政書士）ほか

定員 20人 ※先着順

参加費 無料

申し込み 1月17日（月）午前10時からホームページで
<https://www.1991kia.jp/kidsjp-supporterclass>

詳細および申し込みはこちら



問い合わせ：国分寺市国際協会事務局（ひかりプラザ1階）

（月～金曜、午前9時～午後5時※祝日除く）

☎042-505-6132

✉info.1991kia@gmail.com

委託者：国分寺市 市民生活部 人権平和課

〒185-0034 東京都国分寺市光町1-46-8、ひかりプラザ2階

☎042-573-4378

講座内容

2月5日 (土)	前半	国分寺市の取り組み ・学校指導課 ・人権平和課 ・恋ヶ窪公民館 ・国分寺市国際協会
	後半	外国につながる子どもたちの「ことばの力」を伸ばすための支えづくり 講師：南浦 涼介さん
2月18日 (金)	前半	在留資格の基礎知識 ～外国につながる子どもたちの在留資格と進路を中心に～ 講師：岩崎 裕子さん
	後半	外国につながる子どもたちの「学びの力」を伸ばすための支えづくり 講師：南浦 涼介さん

※前半は午後1時30分～2時30分、後半は午後2時30分～4時30分

講師自己紹介



南浦 涼介さん（東京学芸大学准教授）

東京学芸大学で外国につながる子どもたちの教育を中心にした教師教育の仕事をしています。外国人児童生徒に対する日本語教育、および学校における教科教育（現在は社会科教育と国語科教育が多い）のフィールドを中心に据え、「学校教育における子どもたちの言語的文化的多様性をふまえた教育の実現」をめざした教育研究を行っています。



岩崎 裕子さん（行政書士）

神奈川県行政書士会国際部子どもビザさぽチーム。
かつて日本語を教えていたとき、外国籍の方が様々な手続きで困っていることを知り、在留資格に興味を持ちました。外国籍の方が安心して暮らし、子どもたちが夢を実現させるためには、在留資格を知っておくことが大切です。当日は在留資格の基礎知識、子どもたちが進路を考える上で知っておくと良いポイントをお話します。